

第 23 回高松市中心市街地活性化協議会開催結果

- 日 時 平成 30 年 5 月 11 日（金）15 時から 16 時 20 分まで
- 場 所 高松商工会議所会館 2 階 大ホール
- 出席者 委員 16 名・委員代理 2 名・オブザーバー 10 名・随行者 9 名
- 開催結果



議題 1 「会長の選任について」

明石照夫委員が仮議長となり、「会長」選任の議事を行った。選任方法について諮ったところ、出席委員から（学）四国高松学園高松大学学長・理事長佃昌道委員が新会長に適任である旨の発言があり、議場に諮ったところ、全員の賛同を得たので、佃昌道氏が選任された。佃昌道氏は、承諾し、議長交代後、会長就任の挨拶を行い、議題 2 以降の議事を進めた。

議題 2 「副会長の指名について」

佃議長より、副会長 2 人を指名する旨説明した後、協議会設置者の高松商工会議所専務理事高島正博委員、高松丸亀町まちづくり（株）専務取締役明石照夫委員を指名し、2 氏は承諾した。

議題 3 「監事の選任について」

佃議長より、選任方法について諮ったところ、出席委員から議長一任の発言があり、全員の賛同を得たので佃議長から前監事である高松市南部商店連合会会長河合政弘委員、（福）高松市社会福祉協議会常務理事岡本英彦委員を指名し、了承を得た。

議題 4 「平成 29 年度 第 2 期高松市中心市街地活性化基本計画の最終フォローアップに関する報告（案）について」

高松市担当者より、平成 30 年 3 月末をもって実施期間を終了した第 2 期高松市中心市街地活性化基本計画に係る取り組み事業の最終フォローアップについて、国へ報告が必要であり、報告には当協議会の意見が必要である旨説明した上で、報告スケジュールは 5 月中旬頃に内閣府に提出後、審査を受け 6 月中に公表予定であるとの説明し、その後、事業の進捗状況ならびに目標数値の達成状況が説明された。引き続き、「第 2 期高松市中心市街地活性化基本計画の最終フォローアップに係る意見（素案）」について、事務局より説明した。

佃議長より事務局案を採用する旨諮ったところ、全員の賛同を得て、高松市へ提出することとなった。

議題 5 「第 3 期高松市中心市街地活性化基本計画（仮称）の基本的な考え方について」

高松市担当者より、第 3 期計画の基本的な考え方を説明した後、第 3 期計画での基幹となるべき事業や考え方について、四国旅客鉄道（株）担当者より JR 駅ビル開発等について、国土交通省四国地方整備局担当者より都市のスポンジ化に対する政策について及び高松丸亀町まちづくり（株）明石専務取締役より大工町・磨屋町再開発等について補足説明を行った。

引き続き意見交換を行い、観光客向けのうどん店の集約など商店街毎のゾーニングの提案、集客のための活発なイベント開催の提案及びイベント開催時の道路の利活用に向けた警察庁の方針、商店街の情報発信力向上への商工会議所の動きの紹介及び南部 3 町におけるまちの駅開設の取組など様々な意見が出された。

佃議長は、委員・オブザーバーに対し、自由意見を求めるアンケートを実施した上で、その意見を集約し、高松市による第 3 期計画素案策定に活かしたいとの意向を述べた。

以上